

# われもこう

第104号

2018年6月29日発行

高槻ライフケア協会

題字 竹下 俊雄 さん

人は老いると いずれ 歩けなくなる

## 「ボケ老人、スマホ片手に一人巡礼の旅に出る」前編

ケアワーカー 丸山 良雄

世の中、良い時代になり、スマホの活用で自由な行動の拡大時代になりました。私は高槻ライフケア協会でのいろいろな資格を取得し、介護福祉士になりましたが、専らガイドヘルパーの仕事が主力になりました。そんな中で、70歳後半の元気のいい男性利用者に出会って「人は老いると歩けなくなるので、歩けるうちに歩くこと」と教わりました。なるほどと思いつつ、“老いる”とは、今の私の状態でした。

2017年1月の新聞で、高山右近が“福者”に薦され、ローマ法王からの伝達式が大阪城ホールで挙行されると知った。“福者とは？”“ローマ法王とは？”いろいろ調べ、フランシスコ・ザビエルの育ったザビエル城が今もあることがわかった。その城に興味を持ち、パソコンでストリート・ビューを眺めてみると、サンティアゴコンポステーラへの巡礼の道があることも知った。特に「フランス人の道」が有名で、フランスとスペインの国境のピレネー山脈の麓にあるパンプローナは、ザビエル城に一番近いことが

わかった。ザビエル城の2階に、日本人だけが入れる「秘密の部屋」と記された本を読んだ時、興味は絶頂に達した。「日本人だけが入れる秘密の部屋に行こう！」(後に広島で布教していた神父さんが担当している頃の話であると知ることになる)この単純な思いつき、これこそが“ボケ老人の発想”だった。「四国の八十八か所巡りならともかくも、スペインに行くなんて。何を寝ぼけたことを！」と家族に見放された私は、2017年9月にスペインへ出発した。

フィンランド航空でバルセロナ空港に到着した頃は、夜8時過ぎだった。タクシーに乗り込むと、ちょうど満月が昇り、空港を照らしていた。半日かけて自分で予約したホテルは、特急列車に乗るサンツ駅に近いことを条件として決めた所だ。スペイン語は全くできないので、タクシードライバーにメモを示すと、タクシードライバーは、親切にもサンツ駅までのルートをわかりやすく辿って私に教え、ホテルへ

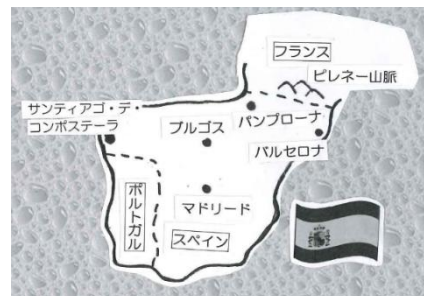
到着した。時差もあり、興奮の連続で何をどうしていいのかわからないままに、いよいよ始まる巡礼の一夜となった。ベッドに潜り込んで、目を覚ますと6時を過ぎていた。

(2日目)ホテルからサンツ駅には簡単に辿り着いた。旅行者らしい人と一般の人が混ざり合っていた。朝食前に、シムカードの販売先を知ってほしいような店で、「ドコモショップはどこか？」と尋ねたが、怪訝そうな顔をして手を振るだけだった。2、3店に尋ねてみても全くわからない。12時頃出発のパンプローナ行きの特急券を買い、再びシムカードを販売している店を探したが、何度聞いても怪訝な顔で相手にしてくれない。特急列車に乗り込み、車両入口にある荷物置き場の大きいことに驚き、適当に自分のバックパックを置くと指定席に行き、うとうと居眠りをしていて、騒がしさに目を開けると、到着した大きな駅から多くの人が乗り込んで来て、網棚に荷物をどんどん載せているのではないかと。 “我がバックパックは？”と、急いで荷物置き場に行くと、とてつもなく大きなキャリーバッグの下敷きになっているのを引っ張り出し、網棚の載せ、その網棚の頑丈なことに気がつく。一安心して、乾燥した平原をぼんやりと眺めつつ、これから始まる巡礼道を想像した。隣の座席の老人に、「どこへ行くのか？」と、私の英語は伝わらないのではと予想しながら尋ねると、ジェスチャーでどうやら田舎に帰ららしいことがわかった。年寄り同士でも言葉の壁があり、話は続かない。風力発電用の大きなプロペラが沢山並ぶ大地を眺めていると、シ

ムカードのことを思い出して、「待てよ。ドコモショップと言っていたが、ドコモではなく、ボーダフォンだ」と気がつき、一人苦笑した。

パンプローナに13時頃到着、さっそくシムカードを買うことに決め、レンタカーの店に飛び込んだ。店員は愛想よく、市内の観光案内所を尋ねたが、ちんぷんかんぷんで、心細く歩き始めると、巡礼者と思われるリュックサック姿の男性(おじさん)の姿が見えたので、追いかけて同行をお願いする。日本人であること、英語は少ししか話せず、スペイン語は全くダメであることを伝える。大きな橋を渡り、城壁の脇を通過して、緩やかな上り道を歩くが、こちらは質問するどころではなく、彼について行くのがやっとだった。しばらくして、旧市街地の様な所に入ると観光案内所に辿り着く。そのおじさんの番になり、待つことしばし。おじさんが、私のことを日本人であることと英語が少しできる、と言い残して、先に観光案内所を出た。私は、アルベルゲ(巡礼宿)のこと、クレデンシャル(巡礼箇所)のスタンプの台紙・日本の御朱印帳のようなもの(のこと)、ボーダフォンの店のことなど聞き、街中の地図に大きく印をしてくれた。14時に観光案内所のシャッターが下り始め、シエスタ(2時間程度の昼休み)の時間であった。(次号に続

く)



## 2017(平成 29)年度 事業報告



### I 法人事業運営の総括

社会福祉法人運営の在り方が変わり、①評議員会は、法人運営の審議決定を行い、②理事会は、評議員会の提出議案をはじめ、事業運営の円滑な取組みをすすめ、③監事は、理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会に係る重要な役割を遂行しました。

事業運営では、6月以降から介護予防・日常生活総合支援事業へ移行する人が増え、従来型の要支援は減少しました。障害福祉サービスでは、居宅介護や同行援護は利用者数、支援時間とも伸長する一方で、介護者の高齢化による施設入所や一人暮らしに不安を感じる家族の意向で有料老人ホーム等施設に入居する人も増えています。住み慣れた地域で暮らしたいと願う人たちを支援するケアホーム等の開設に向けた情報収集をすすめたいと考えています。訪問介護事故を契機に、研修による周知と介護職員主体の事例検討を行い、事故後の対応や利用者支援の共有を図りました。小規模多機能型居宅介護“あすなる”は、隣に“あすなる2号館”を開き、活発な地域活動の実践も、高槻ライフケア協会の理念をもとに結実してきているといえます。

高槻ライフケア協会は、20代から70代まで147名と幅広い層の働きに支えられています。雇用保険加入者は87名、一時金を年3回145名に支給と、対象者も拡がりました。

### II 法人本部 事業報告

#### 1、介護に関わる人材育成

①初任者研修は、春・秋コースで17名の修了です。研修は、通学制と多彩な講師陣の魅力を発信する広報力と、受講希望者の開拓が継続した課題です。

②医療的ケア第3号研修を年2回開催、60名が実地研修を修了しました。同行援護従業者養成研修(一般課程・応用課程)も年2回実施しました。

#### 2、地域交流センターあすなるは、7月1日に第一号通所事業指定を受けました。

#### 3、人事管理とキャリアパスの整備

①非常勤21名の賃金改善と2名の正職員転換を図りました。②処遇改善加算2500万円をもって介護職員の昇給、一時金支給等を実施しました。

#### 4、定時評議員会の開催 2017年6月17日

鈴木みどり評議員を議長に選任し、①2016年度事業・決算報告、②役員報酬規程改定、③2017年度からの理事・監事等役員体制、④地域交流センターあすなるの第一号通所事業指定申請を承認しました。

#### 5、理事会(5月27日、6月21日、9月1日、12月22日、2018年3月17日)

全5回の開催。①役員改選で理事長に川浪スエ子、副理事長は長堀田和喜を互選。②2016年度事業・決算報告を決定し、③理事等3名が4か月毎の業務執行報告、会計が収支報告を実施。④2018年度事業計画及び資金収支予算等を決定しました。

## 社会福祉法人高槻ライフケア協会 2017年度決算報告書



## 事業収支計算書

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
介護保険事業	144,812,810	人 件 費	252,666,253
障害福祉サービス	106,999,969	事 業 費	15,494,956
移 動 支 援	17,084,915	事 務 費	33,543,693
公 益 事 業	22,051,374	減価償却費	7,059,997
補 助 金	400,000	借入金利息	475,788
処遇改善加算	25,830,650	当期活動収支差額	12,504,636
特定事業所加算返金	△4,210,299		
寄 附 金	3,645,000		
国庫補助金等特別積立金取崩額	2,373,070		
受取利息	2,364		
雑 収 入	2,755,470		
合 計	321,745,323	合 計	321,745,323

## 貸借対照表

2018年3月31日現在

資産の部		負債の部	
流動資産	155,864,380	流動負債	37,093,410
現 金	85,135	未 払 金	35,539,091
普通預金	67,299,741	預 り 金	636,134
定期預金	20,300,116	仮 受 金	193,235
未 収 金	48,465,399	前 受 金	724,950
立 替 金	19,673,529	固定負債	41,355,000
前 払 金	40,430	設備資金借入金	20,292,000
仮 払 金	30	その他の運営資金借入金	21,063,000
固定資産	176,173,442	負債の合計	78,448,410
基本財産	157,005,802	純資産の部	
土 地	87,798,186	基本金	10,000,000
建 物	69,207,616	基 本 金	10,000,000
その他の固定資産	19,167,640	国庫補助金等特別積立金	35,981,287
建 物	13,197,864	次期繰越活動収支差額	207,608,125
車輛運搬具	2,276,588	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	207,608,125 12,504,636
器具及び備品	804,388	純資産の部合計	253,589,412
権 利	2,885,800		
投資有価証券	3,000		
資産の部合計	332,037,822	負債及び純資産の部合計	332,037,822

## 事業所だより

通所介護のレクリエーションで、いちばん大歓声があがるのが風船バレーです。普段は「動くのがイヤ。」という利用者の T さんも風船バレーが始まると立ち上がり、椅子もガタガタと動く程楽しんでおられます。「そっち取って!」「落としたらダメ!」などいつもの3倍の声量で、静かな T さんの意外な一面を見ることができました。一つの風船を落とさないように皆さん一致団

## 訪問介護

週一回訪問する S さん宅では、調理をお手伝いしていますが、食材をどのように組み合わせたらいいのかと、毎回必死に考えています。

ある日、冷凍庫を開けたら、いつも必ずある鶏モモ肉がありません。“どうしましょう!”ととりあえず、他の食材と組み合わせて食事を作り、帰り際に S さんに鶏の焼肉がないことをお伝えしたら、「エーッ!

先日、前々から利用者さんと行きたいねと話していた明治製菓の『明治なるほどファクトリー』の工場見学に行きました。

皆さんが大好きな「きのこの山」が出来上がる過程をじっくり見学することができ、とっても満足そうでした。なかでも印象深かったのが、普段は散歩等の外出を喜ばない S さんが、前日から楽しみにしていたこと、工場の職員さんに自分から話



## 通所介護

結している姿がとても素敵です。

また、「今日は話してるだけがいい。」との希望がある日には、女子会のようにペチャクチャとお話しをしてゆっくり過ごしていただいております、利用者の方の意見も取り入れながら毎日を過ごしています。

これからも、いろいろなレクリエーションで皆さん一緒に楽しみたいと思います。



僕は何よりも、鶏モモ肉が大好きなのに…。」と、いつもの冷静沈着な S さんではない面を垣間見た想いで、忘れられない日となりました。そんなことがあってから、S さんに親しみを感じるようになり、できるだけお話するようになりました。最近は笑顔も多く見られる S さんです。



## くらし創造の家 朋(とも) 生活介護

しかけたり、工場の機械を食い入るように眺めてはしゃいでいたこと等、珍しく感情を表に出していました。後日、入浴介助中に『この前、連れてってくれてありがとな…。』と照れくさそうに話していました。Sさんのそんな言葉に職員もグッと感激するとともに、とっても驚きました。皆さんと出かけることができ、とっても良かったと思いました。





## くらし創造の家 朋（とも） 小規模多機能型居宅介護



先日、5月生まれの Tさんと Yさんの誕生日会を、手作りのいちごデコレーションケーキとメッセージカードでお祝いしました。Tさんは、ケーキやカードより「今日はわしの誕生日か？ いったいわしは、いくつになるんや？」とご自分の年齢を気にしていました。「80歳ですよ。」と伝えると「高槻に来て50年になるなあ。」と故郷の鹿児島から大阪に出てきて、電気関係の仕事で一生懸命していたことを話していました。



Yさんはメッセージカードをじっと見つめ、ひっくり返して裏を見つめ、また表を見つめと何度も繰り返していました。そして、「家に帰って仏壇のお父さんに見せるわ。」と大変喜んでいました。バースデーケーキをカットして皆さんで食べた後、「こんなん食べたんは久しぶりやなあ。おいしかった。」と声があがっていました。誕生日会の最後に写真をパチリ！これからも、お元気にお過ごしください。

## あすなろ 小規模多機能型居宅介護

あすなろの午後のフロアに、新緑のみどりが、鮮やかな葉の隙間から やさしい光が差ししています。

いつもテノールの歌声が魅力的な Aさんと普段無口なのに声を出すと笑顔で冗談を言う Mさんが将棋盤とにらめっこしつつ、腕組みをして「う～ん。」と考え込まれています。その横で 5名の利用者が久しぶりの『四字塾語カルタ』をしていました。スタッフが「がむしゃらに一直線に突き進む」と読み上げ、その後に「ちよつともうしん」と言っしまいました。いつも無口でダンディな 91歳の Oさんから「それは『ちよつともうしん』

ですな。」とすぐに間違いの指摘を受けました。こんな難しい言葉がスラスラでてる Oさんは、若い頃は銀行マンだったそうで、バリバリと働いている様子を思い起こさせる一面を見ました。今でも Oさんは、物静かで将棋が強く、男性利用者の将棋相手となっています。



## 秋の日帰りバスツアーのお知らせ

後援会主催の日帰りバスツアーは 9月30日（日）の予定です。行先は宇治方面で計画中です。お楽しみに！



## サービス提供実績報告



## ◎社会福祉法人

《訪問介護》	2018年3月～5月	2017年度合計
利用件数	2,421 件	10,609 件
利用時間	1800.38 時間	7,983.23 時間
生活援助	933.96 時間	4,381.08 時間
身体介護	866.42 時間	3,602.15 時間

《介護予防訪問介護》		
利用件数	906 件	3,759 件
利用時間	857.73 時間	3,572.86 時間

《障害福祉・居宅介護》	2018年3月～5月	2017年度合計
利用件数	2,646 件	12,734 件
利用時間	2,706.25 時間	12,798.25 時間
家事援助	1366.75 時間	6,099.75 時間
身体介護	1145.75 時間	6,065.50 時間
通院介助	193.75 時間	892.75 時間

《重度訪問介護》	2018年3月～5月	2017年度合計
利用件数	188 件	838 件
利用時間	332.00 時間	1,510.00 時間

《同行援護》	2018年3月～5月	2017年度合計
利用件数	430 件	2,276 件
利用時間	1,081.15 時間	3,831.75 時間

《移動支援》	2018年3月～5月	2017年度合計
利用件数	639 件	2,456 件
利用時間	2,069.00 時間	7,451.0 時間

《ケアワーカー派遣サービス》	2018年3月～5月	2017年度合計
利用件数	449 件	1,873 件
利用時間	491.5 時間	1,678.0 時間
家事援助	374.0 時間	1,203.5 時間
身辺ケア	58.5 時間	255.0 時間
社会的援助	59.0 時間	219.5 時間

## ◎特定非営利活動法人

《福祉移送サービス》	2018年3月～5月	2017年度合計
利用件数	60 件	197 件
利用時間	3,700 分	13,225 分
利用距離	1,250 km	4,035 km

## ご協力に感謝します

2018年4月1日～6月21日（敬称略・順不同）

## &lt;社会福祉法人&gt;

## ◇寄附金 251,002円

阪本恵美子、三俣玲子、城牆辰夫、財津哲郎、岡上真一、三原道恵、新保幸子、吉川信子、牧口明、北畑政和、濱田香澄、為ヶ谷奈穂美、山縣美智恵、毛戸裕子、松田奈々絵、赤松裕子、金岩正義、土井景子、古井ひとみ、下山節庫、宮脇郁子、丸岡トシミ、柿原寛子、高橋郁子、筒井乃り子、野口直美、松永敦子、白岩カズ子。

## ◇寄贈 藤森善重、松永敦子。



## 寄附金にご協力ください

2017年度の寄附金3,645,000円(90口)を、地域交流センターあすなろ2号館の賃貸料1,432,000円、法人用福祉車輛購入費2,000,000円に活用しましたことをご報告いたします。多くの方たちのお力添えに感謝します。

## &lt;NPO法人&gt;

## ◇後援会費 214,000円

杉岡和子、野澤純一、矢倉里美、村上雅子、三俣玲子、澤田知子、有澤奈津子、今井幸子、森田和江、鈴木みどり、岡上真一、奥田稔、(有)川居精米所、丸山美紀、布施和生、田伏洋一、久保啓子、尾畑美智子、馬庭京子、鍵谷誠一、竹中和枝、室田千津子、高橋郁子、乾千鶴子、藤森美和、小林芙美子、小沢福子、服部章子、松岡由美子、税理士法人平成事務所、松崎貴之、梅田和子、實島けい子、(社福)あい・あい福祉会、硯屋佐智子、小林信博、松倉弘枝、林玲子、小林フジ子、三原道恵、新保幸子、深尾政子、伊達ヒロミ、豊田耀子、西嶋和子、久良善子、安見次生、橋本紀子、岸根正博、田中佳代、市谷栄一、吉川信子、丸岡トシミ、田口容子、北畑政和、岩田由美子、宮脇郁子、古元美枝子、牟田倫文、池本律子、(社福)北摂杉の子会。

## ◇寄附金 32,000円

鈴木みどり、丸山美紀、筒井乃り子、小林信博、松倉弘枝、安見次生。



## 物品販売にご協力ください



## □コーヒー（豆、挽）

焙煎工房タイムリーの特別焙煎豆

1kg：1,700円 500g：850円

## □泉州わかめ 塩わかめ 130g：300円

## □おとひめこんぶ 1袋：500円

## □リンゴジュース

1箱6本入り 4,500円(送料別)

## □島原手延べ素麺 眉山の糸

1kg～5kg 1,200円～5,300円

\*高槻市、茨木市、島本町、送料無料

## 【編集後記】

6月18日に発生した大阪北部地震。大きな揺れに驚き、余震に不安を感じます。皆さんのお住まいは大丈夫でしたか。「備えあれば憂いなし」といかないかもしれませんが、備えは必要ですね。通所介護は、エレベーターが故障し休みましたが、利用者さんのお宅を訪問しました。(A)

社会福祉法人高槻ライフケア協会

〒569-0806 高槻市明田町5-7

TEL (072) 683-4945

特定非営利活動法人高槻ライフケア協会

〒569-0802 高槻市北園町4-19

TEL (072) 682-4119